

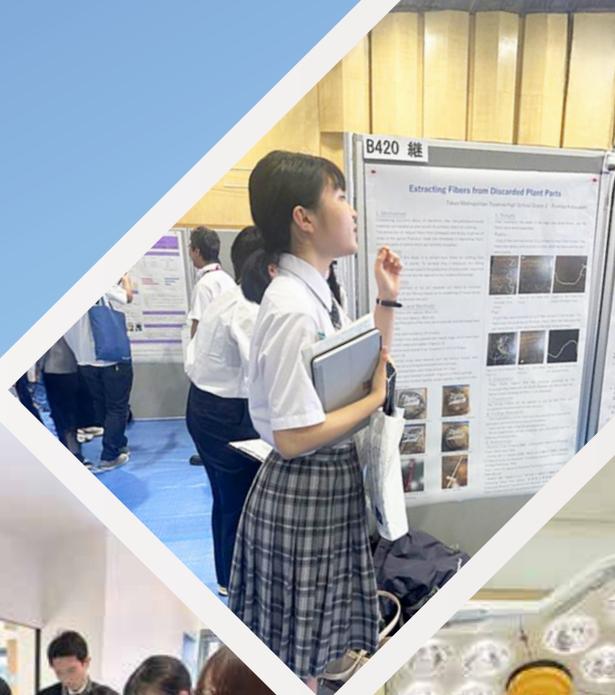


戸山 知の探究

School Guide 2026

進学指導重点校 / スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 指定校
チーム・メディカル (TM) 指定校

東京都立 戸山高等学校
Tokyo Metropolitan Toyama High School



教育理念



ごあいさつ

東京都立戸山高等学校長
石崎 規生

戸山高校が目指しているものは、自主的・創造的精神に満ち、幅広い教養を身に付けたリーダーとして国際社会に貢献できる人材の育成です。

現代は、地球規模の気候変動、AI 技術の発達、グローバル化など、変化が激しく予測困難な時代と言われ、自然科学のみならず人文・社会科学も含めた多様な「知」の創造と「総合知」が求められています。本校は「知の探究」を掲げ、各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科横断的な学習で、自ら課題を設定し、調査し、発表する取組を行っています。そのため、本校の教育課程は文理に偏らず幅広く教養を高めることを目的として編成され、社会の変化にも柔軟に対応できる力を育成するとともに、国公立大学受験向きのカリキュラムとなっています。

また、本校が都立高校として初めて文部科学省から指定されて今に至る「スーパーサイエンスハイスクール (SSH)」や、東京都教育委員会から指定されている医学部医学科への進学を目指す生徒を支援する「チーム・メディカル (TM)」、東京グローバル人材育成指針に基づく先進的な取組を推進する「Tokyo Metropolitan Global Education Network School Premier 20」の3つの事業は、「知の探究」の深化にも繋がる本校の特色ある取組となっています。さらに、スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 事業では、新たなステップに向けて教育課程や海外交流事業等の一部を変更し、生徒一人一人の主体的な学びをこれまで以上に支援していきます。

本校の魅力は、歴史と伝統、自主自立の精神を発揮できる環境、優れたカリキュラムと指導力のある教員、進学指導重点校として長年蓄積されてきた進学指導のノウハウや実績など多数ありますが、最大の魅力は本校に集う生徒一人一人にあります。多様性に富み、可能性を秘めた生徒同士が、理想に燃える多感な青年期に切磋琢磨し、互いを認め合い、高め合う環境が本校には用意されています。本校の生徒は学習だけでなく、部活動や学校行事にも積極的に取り組みながら、総合的な人間力を高めて成長していきます。そしてこうした経験を通して3年間を共に過ごした友人たちは、皆さんにとって生涯の宝物となるでしょう。

本校は創立以来137年の歴史と伝統をもち、卒業生は様々な分野で活躍し、社会に貢献しています。皆さんもその一員となり、自信と誇りをもって日々を過ごし、共に成長していきましょう。

スクール・ミッション

「自主的・創造的精神にみちた国家及び社会の有為な形成者を育成する」教育目標を通し、探究活動による深い学びを実践し、創造力とリーダーシップをもつ総合的な人間力を育みます。さらに、幅広い教養を身に付け、リーダーとして国際社会に貢献できる人材を育成します。



幅広い教養を身に付け、深い学びを实践する「知の探究」

1年	一般クラス	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36			
		現代の国語		言語文化		地理総合		歴史総合		公共		数学Ⅰ		数学Ⅱ		数学A		数学探究		生物基礎		地学基礎		体育		保健		英語コミュニケーションⅠ		英語コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅰ		芸術*1		知の探究Ⅰ*3		HR		人間と社会*2
単位		2		3		2		2		2		2		1		2		1		2		2		3		1		3		2		2		2		2		1		1
SSHクラス		現代の国語		言語文化		地理総合		歴史総合		公共		数学Ⅰ		数学Ⅱ		数学A		数学探究		生物基礎		地学基礎		体育		保健		英語コミュニケーションⅠ		英語コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅰ		芸術*1		SSⅠ*4		HR		人間と社会*2
	単位	2		3		2		2		2		2		1		2		1		2		2		3		1		3		2		2		2		1		1		

2年	一般クラス	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
		論理国語		古典探究		世界史探究		日本史探究		数学Ⅱ		数学B		数学C		物理基礎		化学基礎		体育		保健		英語コミュニケーションⅡ		英語コミュニケーションⅠ		論理・表現Ⅱ		家庭基礎		情報探究		知の探究Ⅱ*3		HR		自由選択*5
単位	2		3		2		2		3		2		1		3		3		2		1		3		2		2		2		1		2		1		2	
SSHクラス		論理国語		古典探究		世界史探究		日本史探究		数学Ⅱ		数学B		数学C		物理基礎		化学基礎		体育		保健		英語コミュニケーションⅡ		英語コミュニケーションⅠ		論理・表現Ⅱ		家庭基礎		情報探究		SSⅡ*4		HR		自由選択*5
	単位	2		3		2		2		3		2		1		3		3		2		1		3		2		2		2		1		2		1		2

3年	全クラス	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	
		必修													必修選択										自由選択					HR									
単位		2		2		2		4		2		1		1		5		8		2~10																			1

各4単位

世界史演習Ⅰ	日本史演習Ⅰ	地理演習	数学演習αβ	物理	化学	生物	地学	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅢ
--------	--------	------	--------	----	----	----	----	--------------	--------------

各2単位

現代文演習	古文演習	理系古典	世界史演習Ⅱ	日本史演習Ⅱ	地理探究	倫理	公民演習	数学演習αβγ	数学C演習	物理演習	生物演習
-------	------	------	--------	--------	------	----	------	---------	-------	------	------

各1単位

物理基礎演習	化学基礎演習	生物基礎演習	地学基礎演習	情報演習
--------	--------	--------	--------	------

各2単位

ドイツ語	フランス語
------	-------

*1 「芸術」は「音楽Ⅰ」・「美術Ⅰ」・「書道Ⅰ」から選択。
 *2 「総合的な探究の時間」は「人間と社会」1単位により実施とする。
 *3 「総合的な探究の時間」は「知の探究Ⅰ」2単位、「知の探究Ⅱ」2単位、「知の探究Ⅲ」1単位により代替とする。
 *4 「総合的な探究の時間」は、「SSⅠ」2単位、「SSⅡ」2単位、「SSⅢ」1単位により代替とする。
 *5 自由選択は、1科目のみ選択できる。



物理「静止摩擦係数と動摩擦係数の測定」



「オンライン英会話」



化学「化学変化の量的関係」

2025年3月 大学合格者数

大学名	2024年度			2023年度			2022年度		
	現役	既卒	合計	現役	既卒	合計	現役	既卒	合計
北海道	7	2	9	11	4	15	8	2	10
東北	5	1	6	5	4	9	3	2	5
秋田	1		1	1		1		1	1
筑波	5	2	7	3	4	7	10	2	12
埼玉	3	1	4	3		3	3		3
千葉	11	2	13	12		12	10	7	17
お茶の水女子	4	2	6	2	2	4	8	1	9
電気通信	1	1	2	4	3	7	6	3	9
東京	8	1	9	8	4	12	7	2	9
東京科学(旧医科歯科)	3		3	4		4	1	1	2
東京科学(旧東工大)	17	1	18	6	5	11	7	2	9
東京外国語	6		6	4		4	6		6
東京海洋	3		3	2		2			
東京学芸	7		7	2		2	2		2
東京農工	8	1	9	8		8	6		6
一橋	13		13	15		15	9		9
横浜国立	15		15	8	1	9	11		11
信州	2	2	4	1	2	3			
富山					2	2	1		1
金沢				1	1	2			
名古屋	2		2	2		2		1	1
岐阜					1	1	1		1
京都	2	1	3	7	1	8	3	3	6
大阪	2	2	4	1	1	2		3	3
神戸	1		1		1	1	2		2
九州	3		3	2		2		2	2
大分				1		1		1	1
宮崎				1		1			
東京都立	6	1	7	9	1	10	6		6
防衛医科大学校		1	1	3		3	2	1	3
その他(含大学校)	14	7	21	11	8	19	8	5	13
国公立大学計	149	28	177	137	45	182	120	39	159
早稲田	87	16	103	73	10	83	56	22	78
慶應義塾	41	5	46	42	16	58	28	24	52
上智	50	8	58	35	10	45	36	12	48
東京理科	112	19	131	61	26	87	76	33	109
学習院	5	2	7	12	1	13	10	3	13
明治	81	20	101	107	18	125	97	32	129
青山学院	21	2	23	24	3	27	18	3	21
立教	49	8	57	44	5	49	32	17	49
中央	41	15	56	45	10	55	18	10	28
法政	45	15	60	31	7	38	28	7	35
国際基督教	2	1	3	1	1	2			
その他私立	153	61	214	219	75	294	174	88	262
私立大学計	687	172	859	694	182	876	573	251	824
海外大学計	6		6					4	4
北海道	1	1	2	1		1			
山形	1		1	1		1			
筑波					1	1	1		1
群馬					1	1			
東京科学(旧医科歯科)					1	1			
富山					1	1	1		1
岐阜					1	1	1		1
高知	1	2	3		1	1			
愛媛	2		2		1	1			
大分					1	1		1	1
宮崎					1	1			
琉球					1	1			
防衛医科大学校					2	2	1	1	2
その他		4	4	3		3	4	3	7
国公立大学計	5	7	12	10	7	17	8	5	13
私立大学計	7	12	19	7	16	23	7	7	14
海外大学計								4	4
医学部医学科計	12	19	31	17	23	40	15	16	31

進路実績

現役合格過去5年間推移(難関4+国公立医学部医学科)

	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度	2020年度
東大	8	8	7	10	8
京大	2	7	3	5	2
一橋大	13	15	9	10	8
東京科学大(旧東工大)	17	6	7	6	9
医学部医学科	5	10	8	2	6
合計	45	46	34	33	33

進路別人数(卒業後、実際に進んだ進路別的人数)

ア 難関国立 + 国公立医学部医学科	45
イ ア以外の国公立大学	94
ウ 早稲田・慶應・上智	43
エ ウ以外の私立大学	65
オ 進学準備	66
合計	313

3年間の主な進路指導計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	次年度
自己を見つめ、未知の可能性を探す。													
1年	学習ガイダンス		学習状況調査	記述模試	夏期講習	HR合宿	難関大ガイダンス	記述模試	学習ガイダンス	記述模試		学習ガイダンス	
	1年7月から2年11月まで、英数国の圧倒的な基礎力を養成。						行事や部活動を通して、総合力の育成を図る。						
*文理分けのないカリキュラムを活かして、じっくりと将来を考えていく。													
自己を知り、将来の方向性を見出す。													
2年	学習ガイダンス		小論文指導	記述模試 大学見学会	夏期講習	卒業生講演会	3年選択提出 難関大ガイダンス	記述模試	学習ガイダンス 小論文指導	共通テストチャレンジ 記述模試		学習ガイダンス 小論文指導	
	*10月の3年科目選択に向けて、受験科目などを決定していく。										受験に向けたギアチェンジ		
自己を確立し自己実現する。													
3年	学習ガイダンス	記述模試 難関大ガイダンス	マーク式模試	記述模試	夏期講習 記述模試	マーク模試 共通テスト出願	記述模試	共通プレテスト 志望校検討会	学習ガイダンス	共通テスト	私大入試 国公立前期	国公立後期	
	個々の生徒の志望に応じて、きめ細やかな指導。						*11月以降は演習量を増やし、12月以降は受験科目に応じた時間割を実施。						



社会で活躍されている卒業生による講演会
「卒業生講演会1学年」



平日20時まで自習室・図書館を開放しています。



「難関大ガイダンス3学年」



前年度の卒業生を招いての講演会 「卒業生講演会2学年」

年間行事



5月

運動会

陸上競技が中心ですが、応援合戦が呼び物です。またリレーや騎馬戦、棒倒しなどが圧巻です。運動会実行委員会が企画・運営しています。

6月

新宿戸山対抗戦

60年を越える歴史をもつ、伝統校ならではの行事で、新宿高校との運動部を中心とした対抗戦です。両校の生徒から成る実行委員会が企画・運営しています。当日は一日中、熱気と興奮に包まれます。



9月 戸山祭

9月上旬に行われる戸山高校最大のイベント。クラス企画は、1年展示、2年演劇、3年映画です。戸山祭運営委員会が運営しています。展示は社会問題や学校生活に関する質の高い内容。演劇・映画は生徒自らが脚本・演出を手がけ、若者の心を握り下げたものが多く、感動を呼んでいます。



April

4

1学期始業式
入学式
健康診断

May

5

生徒大会
運動会
中間考査
総合防災訓練(1年)

June

6

新宿戸山対抗戦

July

7

期末考査
1学期終業式
夏期講習
部活動合宿
S S H講演会(2年)

August

8

夏期講習
部活動合宿
S S H生徒研究発表大会
2学期始業式
実力テスト(1,2年)

September

9

戸山祭

2024年度 執行委員長



執行委員会で活動する大きな魅力の一つは、生徒会主催学校説明会を通じて中学生に戸山高校の特徴を伝えることができるという点です。そのため、執行委員の多くは前年度の生徒会主催学校説明会に参加しており、自分たちも中学生に還元したいという強い意志を持っています。このイベントの運営に向けて多くの人とのコミュニケーションが欠かせず、生徒メインで運営することの難しさを痛感するものの、苦労すればするほど中学生の笑顔に達成感を抱き、また、新年度に入学してきた後輩から直接説明会の感想を聞けるのはこの上ない喜びです。

2024年度 新宿戦実行委員長

毎年6月に行う都立新宿高校との部活別対抗戦の準備・運営を行います。毎年100人も委員が所属する、人気の委員会です。新宿高校との合同幹部会をしたり、会場となる駒沢競技場にみんなで下見に行ったり、活動期間は短めですが、特に幹部になると非常に多くの交流や仕事があります。

新宿戸山対抗戦では、毎年どの部活も接戦を繰り広げるので入学した際はぜひ楽しみにしてください!!!



3月
修学旅行(2年)

京都を中心に関西方面で、3泊4日の旅行を実施します。
修学旅行委員会が生徒の要望を取り入れて企画・実施します。



10月

HR(ホームルーム)合宿(1年)

1年生を対象に2泊3日で行われます。クラスで決めたテーマで討論をします。ハイキングやレクリエーションもあり、もり沢山です。



10月

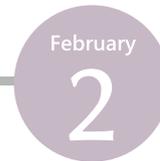
クラスマッチ
クラス対抗の球技大会です。



11月

地学城ヶ島巡検(1年)

1年生を2クラスずつに分けて1日かけて実施します。城ヶ島の岩場を歩き、地形や地質などについて学びます。



中間考査
クラスマッチ(2,3年)
HR合宿(1年)

地学城ヶ島巡検(1年)
S Y R s

期末考査
2学期終業式
S S H講演会(1年)
S S H講演会(2年)

3学期始業式

T S S

学年末考査
卒業式
修学旅行(2年)
クラスマッチ(1年)
校外学習(1年)
修了式
SSH校内成果発表会(1,2年)
S S H海外研修
T M発表会

2024年度 戸山祭運営委員長

戸山祭運営委員会はその名の通り、戸山祭に関わる幅広い仕事をこなします。運動会、新宿戸山対抗戦に並んで高校全体が力をかける行事で、毎年100人以上の生徒が総括部、会場部、喫茶部、イベント部、表彰部、プログラム・ポスター部、装飾部、会計部の計8つの部門に分かれて業務を担当しています。それぞれの部門で求められる適性が異なるため、どんな人が入っても必ず活躍出来る場面があるはず。自分たちが手がけたもので戸山祭が彩られていく過程を私たちと一緒に経験しませんか？是非お待ちしております。

2024年度 体育委員長

体育委員会は各クラス2名、計48名で構成され、運動会やクラスマッチ、学年レクなどの企画・運営を行っています。1年生はクラスマッチを中心に、競技決めや準備・進行に取り組み、2年生は全校規模の運動会を主導します。危険を伴う競技では先生方にもご協力いただき、安全に配慮した円滑な運営を目指します。活動を通じて仲間との連携や責任感が育まれ、自主自立の精神が身につきます。

戸山高校を盛り上げたい人、ぜひ一緒に！

部活動

戸山高校には、2つの特別クラブ、18の文化クラブ、18の運動クラブがあります。
毎年クラブ活動加入率は100%を超えています。



文化部

新聞部
放送部

文学部
地理歴史部
美術部
漫画研究部
写真部
囲碁将棋部
化学部
生物部
天文気象部
管弦楽部
ブラスバンド部
軽音楽部
合唱部
演劇部
競技かるた部
パソコン同好会
クイズ同好会
物理同好会

運動部

剣道部
卓球部
空手道部
水泳部
バドミントン部
男子バスケット部
女子バスケット部
男子バレー部
女子バレー部
硬式野球部
サッカー部
アメリカン・フットボール部
陸上競技部
女子サッカー部
山岳部
硬式テニス部
ソフトテニス部
ダンス部



スーパーサイエンスハイスクール (SSH)

世界を舞台にSDGsを実現に導くグローバルサイエンスリーダーを育てる教育課程の開発と国際都市TOKYOでの拠点の形成

～目標～

- 国際社会における科学技術上の課題に対して、国籍や年齢、ジェンダーといった枠を超えたチームを率い、科学的な手法で解決に導くリーダーを育成するための教育課程の開発とその実践に取り組みます。
- 教育課程の実践を通して生徒たちに、課題発見能力・研究開発能力・実践力・発信力・社会貢献力の5つの能力の獲得を目指します。



SSH年間行事例(一部抜粋)

- 4月 S S 情報(2年生)によるP C ミニマム スキル習得講習会
国立科学博物館見学
 - 5月 東大駒場リサーチキャンパス
 - 6月 ノーベル賞受賞者を囲むフォーラム
磯の生物観察会
サイエンス・ダイアログ
S S 情報(2年生)によるポスター作成講習会
 - 7月 各種オリンピック予選開始
知の探究Ⅱ中間発表会
SSH 講演会
小学生対象実験教室
大学実験教室①
 - 8月 SSH 海外研修事前学習ワークショップ
SSH 生徒研究発表会
 - 9月 戸山祭発表
新宿区立図書館を使った調べる学習コンクール
サイエンスネットワーク①
 - 10月 論文投稿
 - 11月 S Y R s
Tokyo サイエンスフェア
東京都高等学校理科研究発表会
 - 12月 生物工学会
サイエンスネットワーク②
東京都内 SSH 指定校合同発表会
リレー授業
防災科研講演会
大学実験教室②
 - 1月 韓国普成高校来校、交流
 - 2月 T S S
台湾斗六高級中学来校、交流
 - 3月 タイ Satriwitthaya 2 School 来校、交流
知の探究・S S 最終成果報告会
フランスサイエンス研修
関東近県 SSH 指定校合同発表会
- ※通年で、リケジョ講演会、多種多様な講演会に出席・発表

卒業生からのメッセージ



2025年 3月卒

私は SSH 地学で気象条件と遠くの景色の見え方の関係について研究をし、自宅から見える遠くの目標物の観測を主に行いました。3年生の頃に学会のポスターセッションに参加し、他校の生徒、先生方やその道の第一線で活躍されている研究者の方々との研究内容について議論する場を頂きました。

戸山高校は研究機関との連携を密に行っており、時々研究員の方が来校されて示唆に富んだお話を聞くことができるのも SSH の特長だと思います。

大学に進学すると、高校時代に自ら設定した研究テーマに対して実験を行い自分なりの成果を出す経験をしたという人は、あまり多くありません。自分で立てた目標の実現に向けて行動する力を鍛えられる人生の中でも非常に貴重な機会となり、そこで身につくスキルも確実にこれからの人生を支えるものになるでしょう。

研究と聞くと堅苦しいものだと感じるとは思いますが、身近な関心に対して素直に研究を行えることが高校での科学的探求の醍醐味だと思います。戸山高校の SSH で皆さんの「気になる」に全力で向き合ってみませんか？



2025年 3月卒

私は、SSH 物理で、クレーンゲームで大切な条件とは何かについての研究をしていました。

1年生のときに、電気通信大学が開催する課題研究教室に通い、大学生と協力してクレーンアームを製作したり、実験結果の考察の仕方を学んだりして、実験のやり方から発表の仕方まで身につけることができました。

学校での発表会はもちろん、兵庫、茨城など様々な場所で発表する機会がたくさんあります。茨城で行った英語での研究発表は、自分にとっては大きな挑戦でしたが、外国の方からの質問に答えられたときは自信につながりました。

私は、自分の研究の他に、物理分野である原子力について調べ、考察し議論することも頑張りました。福島県の第一原子力発電所には2回行く機会があり、工事の進捗を体感したり現地の人々の思いを直接聞いたりすることができました。2年生の終わりにはフランスに行き、日々進む核融合の研究や、原子力と国民との関わり、世界で活躍する卒業生を間近で見て、学び、今後の原子力の在り方を考えるきっかけになりました。

自分の研究を発表し、質問や指摘を受けて新たな気づきが生まれる楽しさを経験できるのは、SSH ならではの醍醐味だと思います。SSH に入り、大きく成長する3年間にしましょう！

物理コース



【主なテーマ】

- ・電磁誘導を使った振動発電
- ・ミルククラウンの玉の数
- ・形状による防音効果
- ・スロッシング現象とは
- ・日焼け止めの光の通し方
- ・衝撃吸収の地面
- ・赤外線を用いた温度計測について
- ・ガウス加速器について
- ・波の性質
- ・水の力
- ・圧電素子による振動発電
- ・揺らしても溢れない容器を考える
- ・物体の形状と渦への呑み込まれやすさの関係について



化学コース



【主なテーマ】

- ・アルマイト処理によるビスマスの着色
- ・様々な条件下の金属樹の成長の変化
- ・リグニンの分離量の変化
- ・タンニンと鉄イオンの反応
- ・ポリグルタミン酸の防カビ効果
- ・シリカゲルの高吸水性ポリマー脱水
- ・廃棄植物から繊維を取り出す方法
- ・消しカスの分離（黒鉛と塩化ビニル）
- ・ラジアン池の水を用いた水の浄化
- ・寒剤使用時の吸水性ポリマーの作用
- ・光触媒による有機物の分解効率と構造



生物コース



【主なテーマ】

- ・蚊の活動条件
- ・ウキクサの生育条件
- ・サクラが他の植物に与える影響
- ・ゾウムシが有性生殖を行う条件
- ・柑橘類を用いたプラスチック分解
- ・体色変化を利用したアマガエルの色覚
- ・カビを用いた植物の生育促進
- ・二枚貝の慣れ
- ・水耕栽培でよく育てるには
- ・ドクダミの抗菌作用



地学コース



【主なテーマ】

- ・気象条件から遠方の見え方は予測できるか
- ・星の瞬きと高層気象～星と気象を結びつける
- ・夕焼けの色と気象の関係
- ・雷の音や電磁波からの積乱雲の推定
- ・松かさの開き具合で湿度が測れるか
- ・バックウォーター現象による水害と防災
- ・機械学習を用いた雲画像からの天気の推定
- ・月齢と星の見え方の関係
- ・再液化現象について



数学コース



【主なテーマ】

- ・メネラウスの定理の拡張
- ・9マスパズルの最短手順
- ・コラッツ予想
- ・美術と数学
- ・音程と数学
- ・盗塁は本当に有効なのか
- ・乱数の精度
- ・口笛の音程を変える要因
- ・ソファ問題とは
- ・様々な図形の重心



情報コース



【主なテーマ】

- ・機械学習による株価予測
- ・AIによるゲームプログラミング
- ・音楽の脳の影響について
- ・3Dモデルを用いた地震の予測
- ・強化学習を用いた三目並べ
- ・現在の若者の心理的分析
- ・性格と好きな音楽の関係性
- ・ランチェスターの法則を用いた戦闘経過予測の有効性の評価
- ・画像認識AIについて
- ・Swiftを用いてアプリ開発

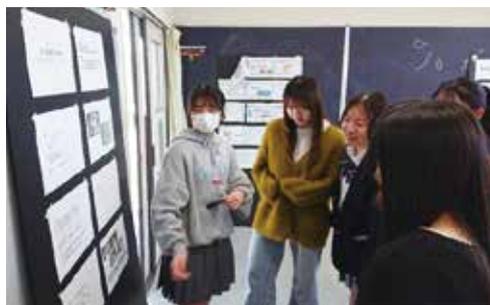


知の探究 I ・ II

知の探究 I・II は一般クラスの探究学習の時間です。1 学年で学習する「知の探究 I」では、地学巡検に向けて地学の内容を中心としながら、探究活動の科学的手法を学びます。2 学年での「知の探究 II」では SDGs に関連するテーマを一人 1 テーマ設定し、「先行研究調査→仮説→検証（実験・観察・調査）→分析」という一連の研究を経験します。



地学巡検（1 学年）



最終成果報告会（2 学年）

【主なテーマ】

- ・生産性をあげる睡眠習慣とは
～昼寝の効果～
- ・代替肉の可能性
- ・育児ストレスを緩和するにはどうしたらよいか
- ・大都市東京にみる混雑解消のまちづくり
- ・世界の医療と国民の意識
- ・循環型社会に向けて
- ・海水の散布と野菜の糖度の関係
- ・スクールカウンセラーの活用による不登校者数の減少に向けて
- ・食品輸送とお弁当長持ち術
- ・書かない暗記法で紙を削減する

探究活動×グローバル

フランスサイエンス研修はエネルギーをテーマとし、生徒はそれぞれエネルギーに関する探究テーマを設定しています。各人のテーマを活かしながらのグループ研究や専門家の講演会、JET（外国人講師）による英語でのディスカッション等の事前学習を行うことで、現地のエネルギー事情について理解を深め、国際機関で働く人と意見交換をして、国際課題解決の道を探り、将来のキャリアについて考えます。



ITER

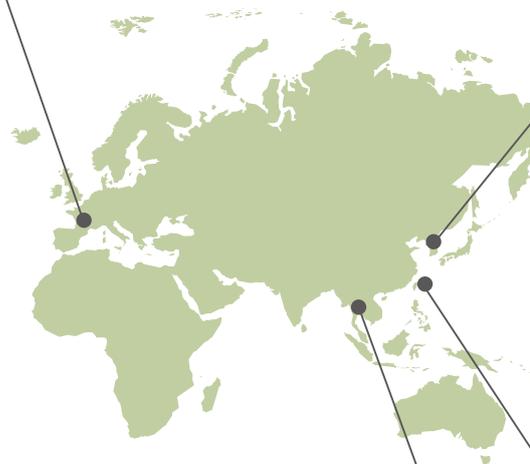
サン・ポール・レ・デュランスにある世界7極(日本、欧州、米国、ロシア、中国、韓国、インド)共同で進められている史上最大の核融合炉を日本人職員案内による見学
ITER 副機構長 鎌田氏との質疑応答



OECD/NEA(経済協力開発機構原子力機関)

マグウッド事務局長による講演、事前学習及び本研修で学んだことの英語での報告、国際機関で活躍している日本人との交流

ソフィー・ジェルマン高校
研修前からメールで交流した高校生との街中散策



修了式が終わった当日、19:30 頃羽田空港に集合しフランスサイエンス研修はスタートしました。20 時間ほどの移動を経て最初に向かったのは ITER。実際に稼働してからは見ることのできない核融合炉を見学できました。翌朝 4:20、眠い目を擦りながら朝食を受け取り、TGV に乗ってマルセイユからパリへ向かいます。パリでは現地の高校生にパリ市内を紹介してもらいました。交流が終わった後は観光です。ノートルダム大聖堂や凱旋門、エッフェル塔。自分が本当にフランスにいるんだ、ということを感じることが出来ました。翌日は午前中に OECD/NEA へ向かいました。マグウッド事務局長との貴重な対話や施設内の見学をさせていただきました。最後の見学施設は現地の電力会社の EDF。VR で見た景色が忘れられないほどリアルでびっくりしました。オペラ座周辺で最後のお土産調達を行い、最終日のホテル出発時間は朝 5 時。シャルル・ド・ゴールから羽田へのフライトへ乗り込み、今回のフランス研修は無事に終了しました。

2024 年度 2年(SSH クラス)

私は国際機関で働く人々に興味をもち、参加を希望しました。事前学習では、TSSでのポスターセッションに参加したり、英語科の先生やJETの先生方との会話練習を積み重ねたりしたので、現地での学習が深まりました。フランスでは、核融合実験炉ITERや経済協力開発機構原子力機関NEA、電力会社などを訪れ、実際の規模に驚くとともに、様々な国の人々が働き一つのものを創り上げていく志の高さや工夫、努力を知ることができました。特に、NEAで働く方の「忍耐強く意見交換を続けることが相手と理解し合うために最も重要だ」という言葉が印象に残っています。また、現地の高校生と、パリのマレ地区を散策したり、セーヌ川のそばで昼食を食べたりしました。英語が母語ではない者同士で、意思疎通ができた時の喜びを実感し、さらに語学を習得したいと思いました。研修全体を通じて、フランスの街並みや食べ物など、文化に触れることができ、とても充実した時間を過ごすことができました。

2024年度 2年(一般クラス)



「韓国普成高校交流」



「サイエンスネットワーク」



「磯の生物観察会」



「台湾建国高級中学交流」



一つのテーマについて行う
「リレー授業」



TSS「ポスター発表」



「タイ Satriwitthaya 2 School 交流」



一般クラス(知の探究Ⅰ)SSHクラス(SSⅠ)
「1年間の探究活動成果発表会」



一般クラス(知の探究Ⅱ)SSHクラス(SSⅡ)
「2年間の探究活動成果発表会」

チーム・メディカル (TM)

チーム・メディカル(TM)とは

東京都教育委員会の指定を受け、平成28年度から国公立大学の医学部医学科への進学を希望する生徒がチームを結成し、互いに切磋琢磨しながら希望の実現をめざすチーム・メディカル(TM)がスタートしました。3年間を通して医師へのキャリア教育と進学指導を組み合わせたプログラムにより、TM部の教員が中心となって生徒の志望実現をサポートします。



<1年次>

(基本テーマ) 医師という職業を知る

- ・都立病院等での体験研修の実施
- ・現役医師による講演会の実施
- ・医師という職業に関する調査研究
- ・基礎学力の養成と学習習慣の確立

<2年次>

(基本テーマ) 大学医学部を知る

- ・大学医学部、研究所等での体験研修の実施
- ・医学研究者による講演会の実施
- ・国公立大学医学部の調査研究
- ・学力向上と模擬試験の活用

<3年次>

(基本テーマ) 国公立大学医学部医学科進学対策

- ・地方国公立大学医学部説明会の実施
- ・医学部進学情報と学習ポイント指導
- ・個別出願指導(マッチング支援)
- ・志望校別面接、小論文指導



卒業生からのメッセージ

T.S 北海道大学 医学部 医学科 2025年3月卒
板橋区立上板橋第二中学校卒

私は自由な校風に惹かれて入学することを決めました。戸山高校には勉強、部活、委員会など様々なことを頑張っている個性的な人たちが周りにいます。そういった周りの友達に刺激されて自分の頑張りたいことを全力で取り組むことができると思います。また、戸山高校に入ったことで受験期での勉強意欲が上がったと思っています。特に二年の後半では周りの雰囲気が何となく変わり友達と自習室などに行くという習慣が付き、自然と日常的に勉強をするのが当たり前となる環境になっていきます。

TMの活動では、病院の施設の見学や講演会を聞くことができ、医師を目指すモチベーションを上げることができ、入試での面接でも生かすことができます。また、医学部を目指している人が周りにいることで情報を共有できたり、勉強のモチベーションを上げたりすることができます。

戸山高校に入れば、周りの人たちとともに自分の目標の実現のために切磋琢磨することができます。



現役医師による講演会

<国公立大医学部医学科合格者の推移> ()内の数字は、合格者のうち私立大学東京都枠

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
現役生	2	4(1)	6	5	7(1)	3(1)	8	10	5
浪人生	4(1)	6(1)	11	4	10(2)	5	6(1)	7	7
全体	6(1)	10(2)	17	9	17(3)	8(1)	14(1)	17	12

T.S 東京科学大学 (旧東工大) 物質理工学院 2025年3月卒 板橋区立西台中学校卒

勉強や部活、趣味など、自分がやりたいことを自由にできるような環境が整っているのが戸山高校の良いところです。私は生徒会、部活、習い事に力を入れて、1週間の中で休みは1日も無いというような忙しい学校生活を送っていました。それでも定期テストになると友達は勉強にフォーカスしていくので、私も周りに置いていかれないようにテスト期間は必死に勉強していました。やるときはやる生徒が大多数なので、この環境で勉強できたことはとても幸せなことでした。

みなさんにとっては先の話かもしれませんが、受験対策の時には先生方のサポートが手厚かったです。例えば私は面接試験もあったのですが、面接対策・練習を全力サポートしていただいたので、とても心の支えになりました。

ぜひ戸山で友達や先生方と広く関わってみてください。いざというときに全力でサポートしてくれる仲間がたくさんできるとと思います。

T.H 東京大学 文科三類 2025年3月卒 足立区立扇中学校卒

戸山高校の魅力は、勉強・部活動・学校行事のすべてにおいてレベルが高い点にあります。どの分野でも生徒が自由に高度なことに挑戦できる環境が整っており、意欲の高い仲間たちと互いに刺激し合いながら過ごすことができます。

勉強面では日頃から自主的に学習する雰囲気があり、受験期には友人と自習室で切磋琢磨したり、先生方の丁寧な添削指導を繰り返し受けたりすることで、自分の目指す進路の実現に向けて着実に力を伸ばすことができます。また、自習室や多くの過去問が所蔵されている進路室など、学習環境も非常に整っています。

高校で力を入れて取り組みたいことがすでに決まっている人はもちろん、まだ明確に定まっていない人にとっても、多くの刺激を受けながら自分のやりたいことを見つけていける戸山高校は最適な環境だと思います。

Y.H 東京大学 理科二類 2025年3月卒 清瀬市立清瀬中学校卒

私は戸山高校の「自由」の部分に惹かれて入学しました。実際、勉強だけでなく部活動や委員会などにも自ら責任をもって参加し、多くのことに挑戦できた最高の3年間だったと思います。戸山は自由な校風が魅力ですが、自由な選択には責任が伴います。自分たちで主体的に目標を設定し、責任をもってそれを実行するという経験はきっと高校卒業後も役に立つでしょう。学習面においても、戸山には同じ方向を目指し高い志を持った生徒が多く集まっているので、友達と教えあったり競い合ったりすることで互いに高めあうことができます。また、教育体制も難関大ガイダンスや夏期講習、添削指導など、多様な進路選択に対応したきめ細かいサポート体制が整っています。自分に必要なサポートを選択的に受けられることが大変ありがたかったです。このように戸山では非常に充実した学校生活を送ることができます。戸山は自分のやりたいことを全力で頑張りたい人におすすめの学校です。

H.S 一橋大学 商学部 2025年3月卒 西東京市立青嵐中学校卒

戸山高校の魅力はまず生徒の学習意欲が非常に高いことです。定期考査前は多くの生徒が20時まで自習室に残り、学校全体で勉強に集中する雰囲気を作りあげます。3年次に文理分けを行うことも特徴で、それまで文理の垣根を越えて様々な分野を学習するため、進路の幅が広がりました。また、生徒の人間性が素晴らしく、クラスや部活、委員会を通して心通じ合う仲間と出逢えました。行事に一丸となって取り組み、ともに汗や涙を流したことは最高の思い出です。さらに、先生方もときに熱くときに厳しく、生徒を全力で支えてくださります。私は受験時の添削指導を全て学校に頼り、最後まで大変お世話になりました。

最後に、戸山高校は校則が上履き指定のみという、自由な校風を基調としています。そのため自ら様々なことに積極的に挑戦していくことで、素敵な高校生活を切り開くことができます。

一生の友が、恩師が、そして青春が、あなたを戸山高校で待っています。

S.K 山形大学 医学部 医学科 2025年3月卒 新宿区立落合第二中学校卒

私が楽しい高校生活を送りながら希望の進路を実現することができたのは、戸山高校だったからだと思います。

戸山高校の生徒は勉強に一生懸命なだけでなく、部活や委員会、行事など全てに全力です。そのような仲間たちに刺激され、私も部活や行事を全力で楽しみました。また戸山高校で出会った人たちは思いやりがあり個性豊かな人ばかりで、一生涯の友人がたくさんできました。勉強面では、優秀な友人に苦手な部分を教えてもらったり、落ち込んだときは励まし合ったりして受験を乗り越えました。また私はTMに所属しており、直前期にはTMの先生方に何度も面談していただきました。最終的な受験校決定時には、私の特性を考えて受験校の候補を提示して下さり、最終的には私の意見を尊重していただきました。私は戸山高校でなかったら、ここまで高校生活を楽しみ、且つ希望の進路を実現することはできなかったと思います。皆さんも戸山高校で、最高の友人と最強の先生方に会ってみませんか。

2025年度 学校説明会等のご案内 (申し込みはHPからお願いします。)

■授業公開

6月14日(土) 午前
11月1日(土) 午前
※中学3年生とその保護者対象

■夏の学校見学会

7月19日(土) } 各日3回実施
7月20日(日) } ① 9:30~
7月25日(金) } ② 12:30~
7月26日(土) } ③ 15:00~
※中学生とその保護者対象

■入試問題解説会(動画配信)

9月下旬頃 動画配信
※中学生対象

■学校説明会

【第1回】10月11日(土) } 2回実施
① 13:30~
② 15:00~
※中学3年生とその保護者対象

【第2回】11月8日(土) } 2回実施
① 13:30~
② 15:00~
※中学3年生とその保護者対象

■生徒会主催学校説明会

11月15日(土)
※中学生とその保護者対象

■都立高校EXPO 2025

8月9日(土)に参加予定
場所:ベルサール高田馬場 主催:東京都教育庁
※詳細は東京都教育庁にお問い合わせください。

*電子申請による申し込みは、当日の2週間前頃から開始いたします。
申し込み受付開始時期は行事によって若干異なります。

*予定は変更する可能性があります。



詳細は、本校ホームページをご確認ください。

戸山高校

検索



<交通案内>

- ・東京メトロ副都心線 「西早稲田」駅下車 出口3より徒歩1分
- ・JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線 「高田馬場」駅下車 徒歩13分
- ・高田馬場駅前からバス 「九段下行き(高71)」5分「学習院女子大学前」下車すぐ
- ・都営大江戸線 「東新宿」駅下車 徒歩15分



東京都立戸山高等学校

〒162-0052 東京都新宿区戸山3-19-1
電話 03-3202-4301 FAX 03-3204-1045
<https://www.metro.ed.jp/toyama-h/>



古紙配合率70%再生紙、環境にやさしい大豆油インクを使用しています。



古紙配合率70%再生紙を使用しています。
リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。